

令和7年度 第3回 新潟支部評議会 議事概要（確定版）

開 催 日 時	令和8年1月20日（火） 15:30～17:00
会 場	万代シルバーホテル
出 席 評 議 員	渡邊評議員（議長）、秋葉評議員、金子評議員、加茂評議員、河野評議員、竹津評議員、近田評議員、村木評議員、森澤評議員〔五十音順〕
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和8年度都道府県保険料率（案）について 2. 令和7年度保険者機能強化予算にかかる事業進捗状況について 3. 令和8年度新潟支部事業計画（案）及び保険者機能強化予算（案）について
議 事 概 要	
	<p>ご意見等は次のとおり。</p> <p>議題1. 令和8年度都道府県保険料率について</p> <p>【事業主代表1】 中小企業等は、いまだ物価高を上回る賃上げには至っておらず、大変厳しい状況を踏まえたうえでの保険料率の引き下げは望ましいことである。支部保険料率では、所得調整が昨年よりも小さくなっているものの、賃上げは他県よりも進んでいない。産業界として今後注視していく。</p> <p>保険料率改定の広報を商工会連合会として協力するので、情報等を連携いただきたい。</p> <p>【事務局】 保険料率が確定次第、速やかにご連絡するので、ご協力をお願いする。</p> <p>【被保険者代表1】 平均保険料率を10%から9.9%に引き下げた場合、保険料収入が1,130億円の減収ならば、9.8%に引き下げたら1,130億円×2になるということか。平均保険料率を9.9%とした理由・裏付けを教えてください。</p> <p>また、平均保険料率の改定は機動的に行うことができるのか。今後、保険料率を上げざるを得なくなった場合を想定し、予め指標等を決めておいた方が良いのではないかと。</p> <p>【事務局】 平均保険料率は、総合健保の平均保険料率が9.9%であることや、これまでの運営委員会や評議会での議論及び国からの要請を踏まえ決定した。今後の保険料率の改定に関しては、準備金の在り方や水準も含め議論されていく。</p>

【学識経験者 1】	都道府県毎に保険料率が異なることを知らない方が多い。新潟支部が最も低い保険料率であることや全国一位となったインセンティブの効果について、加入者が取り組んだ結果であることが伝わるように広報するべきである。
【被保険者代表 2】	<p>全国で一番低い保険料率であることを広報でしっかりと加入者に広めていただきたい。今回はインセンティブの結果により、保険料率が引き下げとなったが、今後も維持できるとは限らない。加入者の更なる行動変容に繋がる広報を行ってほしい。</p> <p>また、支部長の冒頭挨拶にて、支部間の保険料率格差が広がっていることをうけ、格差についての議論が活発化することが予想される旨のご発言があった。現行ルールでこの差が生まれていると認識しているが、その議論は差を縮めることありきということか。</p>
【事務局】	<p>縮めることありきではない。他支部評議会からは全国一律に戻してほしいという意見も出ている。保険料率の支部間格差については、運営委員会等で俎上に載ると思われる。</p> <p>保険料率やインセンティブ制度等の広報は、関係団体からのご協力をいただきながら、様々な広報媒体を用いて広く発信していく。また、数字だけの掲載ではなく、メリットも伝えていく等、見せ方を工夫する。</p> <p>議題 2. 令和 7 年度保険者機能強化予算にかかる事業進捗状況について</p> <p>議題 3. 令和 8 年度新潟支部事業計画（案）及び保険者機能強化予算（案）について</p>
【被保険者代表 3】	医療機関の受診勧奨は、健診直後が一番効果的である。健診当日に、簡易的でも医師の診療を受けられたり、その場で医療機関の予約ができると、受診に繋がるのではないかと。
【被保険者代表 3】	こどもへの健康教育は、都市部である新潟市内の小学校を対象に始めるとの事だが、私の地元は郊外であり三世帯同居が多く、祖父母が孫にお菓子を与えたり、近距離の移動でも車で送迎する等、肥満に繋がりがやすく、健康課題も多い。
【事務局】	医療機関の受診勧奨は、令和 6 年度から健診機関へのインセンティブとして、

	<p>受診に結び付いた人数に応じて費用の支払いをしていた。令和 8 年度は受診に結び付いた場合だけでなく、受診勧奨を行ったことにも費用を支払うこととした。また、より多くの健診機関が参加してくれるよう、受診確認後のインセンティブ費用を増額した。</p> <p>医療機関を併設している健診機関では、健診受診の際に再検査の日程調整を行っている。医療機関を併設していない健診機関でも、医療機関へ繋げるよう、健診機関に働きかけていく。</p> <p>また、血圧が 130/80 以上の方には、リーフレットを配付したうえで、医師から家庭での血圧測定を進めてもらう等、併せて実施していきたいと考えている。</p>
【 事 務 局 】	<p>こどもへの健康教育は、まず新潟市内の小学校で進めていき、その後、肥満が多い地域や食生活に偏りがある地域等を捉えながら、次のアプローチ先を検討していきたい。</p>
【 学 識 経 験 者 2 】	<p>血圧測定習慣化の広報は、今の季節だと、血圧とヒートショックを絡めると関心が高く聞いてもらえるのではないかと。</p> <p>また、新潟県は飲酒者が多く循環器疾患に繋がっている。酒蔵や食品産業が盛んな地域であるため、酒蔵や飲食店等の協力を得て、健康的なお酒の飲み方・付き合い方、減酒等、お酒を飲む人の心に響く周知方法を検討してはどうか。</p>
【 事 業 主 代 表 2 】	<p>健康づくり講座は、評議会での意見を取り入れ、女性の健康や熱中症対策を追加予定であることは大変喜ばしい。また、こどもへの健康教育も素晴らしい。地域の活動をされている方に繋げることも可能であるため、検討してほしい。</p>
【 事 務 局 】	<p>検討したい。</p>
【 事 業 主 代 表 1 】	<p>新潟県の「にいがた健康経営推進企業」認定事業所数は令和 8 年 1 月 15 日現在で 2,388 事業所、協会けんぽの「にいがた健康経営宣言事業所」は令和 7 年 12 月末時点で 2,181 事業所である。新潟県の「にいがた健康経営推進企業」認定事業所の中で、協会けんぽの「にいがた健康経営宣言事業所」に登録していない事業所へアプローチする方法はないのか。</p>

<p>【 事 務 局 】</p> <p>【 事 業 主 代 表 1 】</p> <p>【 事 務 局 】</p> <p>【 事 業 主 代 表 3 】</p> <p>【 事 務 局 】</p>	<p>県のホームページに認定事業所が掲載されているので、該当事業所にアプローチしていきたい。</p> <p>こどもへの健康教育は、ぜひとも食事の大切さを取り入れてほしいと思う。少しずつ事業を拡大していき、地域のバランスも考えながら取り組みを進めてもらいたい。</p> <p>承知した。学校ごと地域ごとに抱えている健康課題に応じて、事前に学校側としっかりと打ち合わせを行い実施していく。</p> <p>子ども・子育て支援金と保険者機能強化予算の関連性をお聞かせいただきたい。</p> <p>子ども・子育て支援金は、健康保険料徴収の枠組みを使用して徴収するのみである。協会けんぽの事業とは全く異なり、保険者機能強化予算には組み込まれていない。</p>
<p>特 記 事 項</p>	<p>・次回評議会は、令和8年7月開催予定。</p>